

# 留学だより vol.7



こんにちは！アメリカ・アリゾナ州に留学中の近藤です。アメリカではまだ今年度も1ヵ月半ほど残っていますが日本では入学・進級シーズンですね。気温はすでに40℃越え、プールにも入れるほど暑いアリゾナから今月も留学だよりをお届けします。

## Banquet

8月からの約8か月間、この留學生活の中で一番熱を注いできたであろうものについて幕を下ろしました。日本では確実に経験することができないであろうことをたくさん経験することができ、このチームのおかげで友達の幅を広げることができたりと本当に沢山の思い出があるこのチームにさようならを言う時が来てしまったのはとっても悲しかったです。

ところでBanquetとは、シーズンの終わりにチームのメンバーが集まり、食事をしながらそのシーズンの成果を振り返ったり、表彰を行ったりする集まりのことで、私たちのチームは結婚式の披露宴会場としても使われる建物でこれを行いました。



1人ひとり名前が呼ばれ表彰状を貰ったり、写真の入ったスライドショーを見て思い出を振り返ったり、コーチからそれぞれ手紙をもらったりなど、約2時間ほどチーム全員で楽しい時間を過ごすことができました。



←最後に全員で分け合った集合写真付きのケーキ  
見た目からも伝わるかもしれませんが、激甘でとってもアメリカンな味がしました。

## 春休み

3月14日から22日までの約1週間が春休み期間でした。本当ならば、ユタ州へ1週間行く予定だったのですが、車のガソリン代がイスラエルとイランの戦争によりかなり高騰しており、ドライブで行くのは厳しいという判断で今回は帰国前最後の長期休みだったのですが、友達と草の上に寝っ転がって日焼けをしたり、プールに泳ぎに行ったり、アリゾナ州内でできることを楽しみました。

## Grand Canyon

アリゾナ州にある唯一の世界遺産 Grand Canyonにも行ってきました。車で3時間半ほどの距離を日帰りで行ったのは中々のチャレンジでしたが、やりたかったことの1つをまた叶えることができるとても嬉しかったです。



## ラクロス

チームメイトの保護者の方の協力もあり、ラクロスをついに本格的に始めることができました。週に4回の練習と週に1回の試合（多い時には2回）が放課後にあるのですが、日本では試合は必ず土日にあったので、試合の次の日の学校は試合の疲れから行きたくない気持ちによくなります（笑）ですが、初めて出場した試合からハットトリックをすることができたりと、念願だったアメリカでのラクロスを存分に楽しむことができている毎日がとっても楽しいです。



日本では10人制なのに対しアメリカでは12人制であったり、フィールドの大きさも10mほど日本よりも大きかったりと日本とアメリカで少し違いはあります。ただアメリカ人はとにかく良い意味でも悪い意味でもプレースタイルが日本よりも遥かに激しく、腕がすぐにアザまみれになったり、地面に転んだりというのがリアルです。

また、3/28にはArizona Women's National Team通称WNTというアリゾナ代表チームのメンバーを選ぶトライアウトに参加しました。選ばれるとニューヨークで5月に開催される州対抗の高校生の全国大会の出場メンバーになるというものだったのですが、なんとアリゾナ代表として選ばれ全国大会に出場できることになりました！大会自体は帰国前最後の週末なのですが、代表として選んでもらえたことや、出場できるこの機会に感謝し最高のパフォーマンスができるように、これからも頑張っていきたいと思います。

## Easter Pageant

easter pageantとは、イースター（復活祭）に関連して行われるイエス・キリストの生涯や十字架、復活などの出来事を、演劇や音楽を使って表現するイベントのことで、私はこれをホストファミリーと一緒に近くの教会へ見に行きました。キャストはボランティア制だったらしく、私の友達も3人ほど出演していました。



日本で過ごしていると、中々このように劇などを通して宗教について知ること・学ぶことができる機会は少ないですが、左の写真のように大きな広場にたくさんの人が集まり、約70分ほどの劇を鑑賞しました。どちらかという、ミュージカルに近いような気もしましたが、イエスキリストやキリスト教についてさらに学べるとても貴重な機会でした。

他にもイースター当日までの数日間、学校でCascaronesといって、卵の殻に紙吹雪(コンフェッティ)やグリッター、小麦粉などを入れて友達などの頭の上に叩きつける伝統(?)が大ブームしていました。私も友達からその卵を頭で潰され、グリッターでキラキラの状態のまま1日を学校で過ごした日もあり、帰国前最後の行事も楽しく思い出に残る行事にすることができました。

最後まで読んでくださりありがとうございました！まだ3月中旬であった春休み期間の間に気温が40℃を超えてしまい、友達とプールに入ったら皮膚が剥けるほどの日焼けもし、今は一体冬はどこに行ってしまったのだろうという気持ちでいっぱいですが、そのおかげで帰国するまでに友達とウォータースライダーのある大きなプールにも行けそうなのでこれに関してはとってもハッピーです。アメリカではまだ高校1年生、日本だと高校2年生、なんとも言えない不思議な状況ですが、これも文化の違いから起こることの1つですね。来月には誕生日も迫っているので、残り2ヶ月弱となった留学生活も全力で楽しんでいきたいと思います。

17期 近藤